

平成29年度 自己評価書

学校名	和歌山市立 野崎小学校
校長氏名	岩井 秀文
作成日	平成30(2018年) 2月 21日

1 教育目標

豊かな感性を身につけ、主体的に学習に取り組み、夢に向かってチャレンジする子どもを育てる

2 本年度の取組についての評価

	地域とともにある学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標【P】	①学校と地域・PTA・保護者・コミュニティスクールの委員の方との連携を密に図ることにより、協力体制を築く。 ②必要に応じて、S.カウンセラーや関係機関等との連携も積極的に行う。 ③学校行事の精選と校務分掌の役割分担を検討、簡素化し、保護者や子どもへ関われる時間を大切にす。	①生命の尊さ、自他の人権を尊重する態度や道徳心を培い、好ましい人間関係をつくる。 ②健全な心身の発達のため、食育を見直す。また、積極的にスポーツの大会、運動行事等に参加を促し、体力の増進を図る。 ③学校施設の老朽化に伴う修繕に向けて努力するとともに学校園を作り花に溢れた学校づくりを行っていく。	①集中力、読む力をつけるための読書活動、基礎タイム、放課後フォローアップ・うちどくの更なる充実に向けて検討する。 ②学力向上につながる問題整理、能力別問題づくりなどの実施計画等を作成し取り組む。 ③全教職員による児童の学習理解度と知識の共有、また現職教育も含め、指導内容の充実に向け努力する。
取組の状況【D】	○S.カウンセラーや関係機関と情報提供・連携し、保護者の意見を聞きながら不登校傾向の児童や遅刻の多い児童に関わり問題把握と解決に努力した。 ○行事内容を再検討し、校務分掌の担当者数を必要最小限となるよう話し合った。	○各教室へ学校教育目標を掲示し、常に教員が意識して取り組むように促したり、挨拶を徹底させることで豊かな心を培うようにした。 ○校舎内や正門・南門・遊具等のペンキ塗り、窓ガラスの枠ゴムの取り換え、木々の枝の伐採など物事の美化に努めた。	○うちどくコーナーでは児童への興味付けを図ったり、市民図書館より児童書を500冊借り各教室に配置するなど読書活動に活用している。 ○学力の向上につながるため、教室への過去の問題掲示、教員の授業方法の改善・努力点などを共通認識した。
取組の結果と課題【G】	○学校として、保護者・児童への密な対応を図ったが、保護者や家庭を取り巻く環境に左右されることも多いため、短期間での問題解決は難しい。行政とも連携を密にし情報を提供していくことで解決の糸口にしていきたい。 ○校務分掌の担当者等を見直したが、煩雑さが少しは改善された。	○学校教育目標の掲示により、共通して取り組もうとする意識が表れてきた。挨拶面では教員にもさらに促していく必要がある。 ○掃除等の徹底と物を大切にするという思いが子どもたちに浸透してきた。 ○学校内で空き教室の有効活用を図ったり、子どもたちの学習環境を整えることができた。	○うちどくコーナーでは児童への興味付けが図られ、雨天の時はより読書に親しめるようになった。しかし、まだ本の冊数が少ないのが課題である。 ○学力の向上につながるため、基礎タイム・放課後フォローアップの改善。教員の授業力向上への意識改革をさせた。さらに教育委員会より配布されているeライブラリーも活用している。
次年度に向けての改善方法【A】	○のざきっこで気になる児童を挙げているが、生徒指導部・ケース会議等で対応策を考え、全体の職員のものになるような対応策を考えている。最近増加している学校に来づらい子に対して家庭訪問を徹底することで学校に来られるような意欲付けをしていく。いじめには早期発見・早期解決を目指し取り組んでいく。 ○校務分掌の責任者の自覚が薄いため、もっと自主的に話し合い、企画をし、学校運営の一役を担ってほしいと考える。	○道徳・人権教育のさらなる充実を図りたい。 ○児童のコミュニケーション力や自主性を高められるように対策を練る。また、褒めることで自信を持たせ自尊感情を培いたい。 ○市教委にも協力を得ながら、さらなる施設設備の充実を図りたい。(ローカのリノリュームの張り替え、開かない窓や窓枠のゴムの張り替え・廊下の手すり・雨漏り・漏電等)	○学校図書館に置く本の増加や読書への興味付けのための工夫を考えていきたい。 ○子どもの学力向上のための教師の授業力向上への意識改革や教材研究・基礎タイム・放課後フォローアップで習熟度別指導を取り入れるなど支援を必要とする児童の学力向上に努める。 ○校内研究授業の充実と協議会での教職員の活発な意見交換と深まりのある協議会へと改善していきたい。

3 その他の課題

○最近増加している学校に来づらい子に対して家庭訪問を徹底し、楽しく学校に学校に来られるような意欲付けをしてほしい。また、欠席している間の学力保証をきちんとしていただきたい。学校に登校した際には学習支援ができるような対応策を考えてほしい。